漁船海難月報（速報）

平成二十四年五月分

第七管区海上保安本部

平成24年5月

漁船海難隻数（速報値）	
衝突	1
乗揚	2
転覆	0
浸水	0
推進器障害	1
舵障害	0
機関故障	0
火災	1
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	1
安全阻害	0
その他	1
合計7隻	

県別（内訳）	
山口県	1
福岡県	0
佐賀県	1
長崎県	3
大分県	2

漁船人身事故者数	
負傷	0
病気	1
海中転落	1
その他	0
合計2名	

～5月の漁船海難事例～

漁船A丸（2名乗り）は、1名が操船し、操業海域に向けて航行していたところ、操船者は眠気をもよおしたのですが、外の風に当たったり、ガムやコーヒーを口にするなどの眠気覚ましをしないまま航行して居眠り運航となり、周囲の見張りを全く行うことなく速力10ノットで定置網に乗り揚げてしまいました。この事故で怪我人や浸水などは無かったのですが、定置網の損害額は大きかったようです。**居眠りは周囲の状況が全く把握できない危険な行為です。眠気をもよおしたら直ぐに眠気対策などを行い安全に運航しましょう！**

漁船海難ゼロ！

「全国海難防止強調運動」

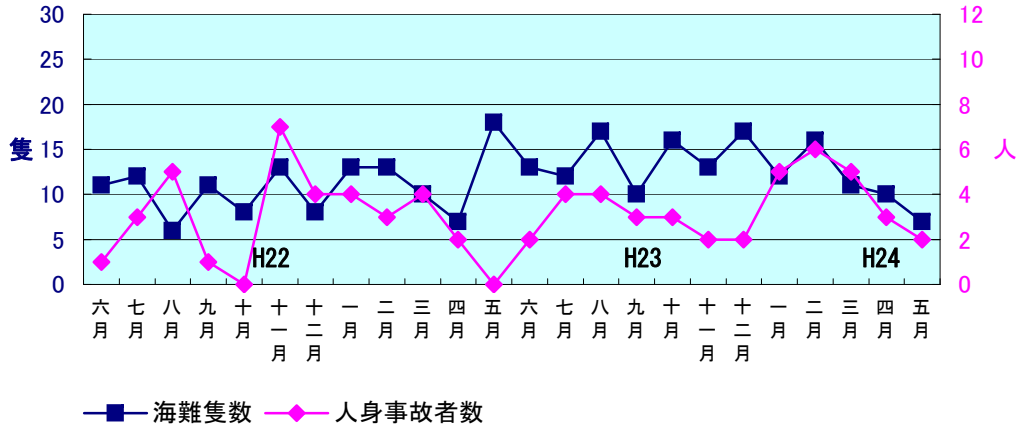
毎年7月16日から7月31日までの間、全国一斉に「海難ゼロへの願い」をスローガンに「全国海難防止強調運動」を実施しています。

- 見張りを徹底しましょう！
- バッテリーやエンジンは大丈夫？出航前に点検しましょう！
- 荒れた海は危険です。気象・海象情報を把握しましょう！
- ライフジャケットを着用しましょう！

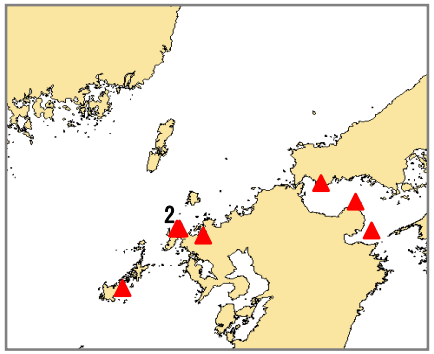
梅雨時期到来！

ジメジメして蒸し暑い梅雨の季節は、空全体を暗灰色の雨雲が覆い、しとしとあまり強くない雨が長時間降ったり、時より積乱雲が発生して強い雨雲となり集中豪雨をもたらすなど、霧の発生や視界不良となる要因が多くあります。事前に気象情報を十分に確認し、黒い雲が発生したり、急に風向きが変わったりなどしたら、船位を失わないように自船の位置を確認し、早めの帰港に心掛けましょう！

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成24年5月
漁船海難発生地点



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。　※数値は速報値です。